

阪急ホールディングス株式会社
東宝株式会社
株式会社阪急百貨店
阪神電気鉄道株式会社

グループ名称ならびにグループロゴタイプを一新します

～「阪急阪神東宝グループ」がスタート～

これまで、阪急ホールディングス、東宝、阪急百貨店の3社を中心とする企業グループは、「阪急東宝グループ」として相互に連携・協力関係を築いてまいりましたが、今般、阪急ホールディングスと阪神電気鉄道の経営統合により、阪急阪神ホールディングスが発足し、阪神グループが新たにグループに加わることとなりました。

これに伴い、阪急阪神ホールディングス、東宝、阪急百貨店の各グループ会社から成る企業グループについては、10月1日より名称を「阪急阪神東宝グループ」に改めるとともに、グループ名称のロゴタイプも一新いたします。

新しくスタートする「阪急阪神東宝グループ」では、これまで以上に幅広い事業フィールドでグループ全体の総合力を発揮し、より魅力あるサービスの提供に努めてまいります。

概要は以下のとおりです。

1. グループ名称 阪急阪神東宝グループ

2. グループロゴタイプ

和文タイプ

(レギュラータイプ)

阪急阪神東宝グループ

(下線付きタイプ)

阪急阪神東宝グループ

英文タイプ

(レギュラータイプ)

Hankyu Hanshin Toho Group

(下線付きタイプ)

Hankyu Hanshin Toho Group

以上

【添付資料】「阪急阪神東宝グループ」概要

【配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、大阪証券記者クラブ、大阪商工記者クラブ、百貨店流通記者会、映画通信記者会

【阪急阪神東宝グループ概要】

阪急阪神ホールディングスグループ

阪急電鉄、阪神電気鉄道、阪急交通社、阪急ホテルマネジメントの4つの会社を中核とするグループ。都市交通、不動産、エンタテインメント・コミュニケーション、流通、旅行・国際輸送、ホテルを主たる事業として幅広く展開している。

グループ会社数： 199社6団体
グループ従業員数： 26,988人
グループ売上高： 1兆3,353億円

阪急阪神東宝グループ

グループ会社数： 332社7団体
グループ従業員数： 36,806人
グループ売上高： 1兆9,172億円

東宝グループ

東宝を中心とするグループ。映画製作・配給・興行、演劇製作・興行の事業を有楽町マリオン・日比谷シャンテ等の不動産賃貸事業が堅実に支え、DVDソフトの製作・販売やシネマコンプレックス網の拡充にも力を注ぎ、幅広いお客様にエンタテインメントを提供している。

グループ会社数： 98社1団体
グループ従業員数： 5,343人
グループ売上高： 2,761億円

阪急百貨店グループ

阪急百貨店を中心とするグループ。現在、売上高西日本一のうめだ本店を核に10の支店を展開する百貨店事業のほか、スーパーマーケット事業、食品の個別宅配事業、ショッピングセンターなど、関西エリアを中心に小売事業を展開しています。

グループ会社数： 44社
グループ従業員数： 4,983人
グループ売上高： 4,330億円

データは2005年度末現在。
グループ売上高はグループ各社の単純合算額で連結決算上の数値とは異なる。
阪急阪神東宝グループの数値は、複数のグループにまたがる会社の重複分を除く。

本リリースに関するお問い合わせ先

阪急ホールディングス株式会社	グループ経営企画部(広報担当)	06-6373-5092
阪神電気鉄道株式会社	広報室	06-6457-2130
東宝株式会社	総務部広報室	03-3591-1214
株式会社阪急百貨店	広報部	06-6367-3181